おもな内容

市長提出議案の概要	1ペーシ
市政に対する一般質問2 ·	- 3ページ
施政方針演説に対する代表質疑 4~	- 5ページ
議員提出議案の概要と議決結果	6ページ
市長提出議案の議決結果	6ペーシ
常任委員会の審査概要	7ペーシ
請願の審議結果	8ページ
特別委員長中間報告	8ペーシ

168

平成16年5月発行 議会運営委員会 草加市議会 草加市高砂1-1-1 ☎048(922)0151 内線5531

http://www.soka-shigikai-unet.ocn.ne.jp

3月定例会

議員提出9議案を可決

磯案を原案どおり可決・同意しました。議員提出議案は、草加松原団地の建て替えに関する決議など氾議 平成16年3月定例会は、3月3日から3月24日までの22日間にわたって開かれ、市長から提出された38

疑を行いました。市政に対する一般質問では、16人の議員が3日間にわたって登壇し、諸施策について執 案が定例会最終日に提出され、9議案を可決しました。市長提出議案に対する質疑では、7人の議員が質 行部の方針や見解をそれぞれただしました。

理由の説明をもとに要約し 件を除く习識案が所管の常 任委員会に付託され、審告 案の主なものについて提 取したものは、 市長提出 が行われました。 ここに掲

月 1 日。

緊は、33歳案中、人事案

今定例会提出の市長提出

する日以後の最初の3月31



特別措置条例 草加市特定非常災害

著しく異常かつ激甚な非 被害を受



草平成市16 00万円で、 予算総額は、607億4 般度 前年度と比較 会計予算

民の権利利益の保護等の特 別措置及び市の対策を定め

るものです。

うため、当該災害に係る市

害対策を迅速かつ的確に行

けた市民を保護し、市の災

常災害において、

円、地方特例交付金12億円 3億289万円、地方消費 税交付金16億6500万 歳入の内訳は、市税30 000円、乳幼児医療費・

福祉の増進を図るとともに

乳幼児の保健の向上及び

子育ての負担を軽減するた

ひとり親家庭医療費支給電

舎改築等事業3億4792

氏(高砂一丁目6番28-1

て任期満了となる猪股世紀

平成16年5月31日をもっ

002号)を、

、引き続き固

として選任することに同意 定資産評価審查委員会委員

を求めるものです。

費の支給対象を満6歳に達 め、通院に係る乳幼児医療

> 一部を改正する条例草加市税条例の 納税者の負担軽減及び納

の徴収を廃止するもので 税に係る督促手数料(50円) 税の簡素化を図るため、 施行期日は、平成16年4

債110億1120万円等 歳出の主な内容は、 繰越金18億円、

線整備推進事業3332万 08万5000円、バス路 0万1000円、民間保育 円、(仮称)高年者福祉セ 4000円、草加駅西口安 体育大会開催事業1億11 推進事業1億2141万8 全安心整備事業1923万 ンター整備事業7億911 円、草加中学校屋内運動 業1億1380万3000 00円 り事業4億7104万70 oo 円 4 7 6 公募による身近な公園づく 備事業1億3501万円、 方円、谷塚小学校校 資棟改築事業2億6 消防署車両整備事 辰井川治水緑地整

改正する条例 条例の一部を 支給に関する 草加市乳幼児医療費

るものです。

22億4400万円の増とす

して3・8%、

(3事業) 2503万40 業2359万2000円、健康づくり地域支援事 ふるさと産業創造基金事業 康づくり地域支援事

(猪股世紀氏) 委員会委員の選任 固定資産評価審査

6000円などとなってい

平成16年3月定例会日程

るものです。

施行期日は、平成16年10

る医療費と同様の年齢とす 日までに拡大し、入院に係

開会、施政方針演説、市長提出議案の報告及び上程・説明、

選挙管理委員会委員及び補充員の選挙、

みんなでまちづくり条例審査特別委員会

3月8日(月)... 施政方針演説に対する代表質疑

3月9日火)...施政方針演説に対する代表質疑

3月10日(水)... 市長提出議案に対する質疑

3月11日休 ... 市長提出議案に対する質疑

3月12日金)... 市政に対する一般質問 3月15日(月)... 市政に対する一般質問

3月16日火)... 市政に対する一般質問、

議案及び請願の各常任委員会付託 (第38号議案は省略)

3月17日(水)... 常任委員会(総務文教、福祉環境、建設委員会)

3月18日休 ... 常任委員会(総務文教、福祉環境、建設委員会)

3月19日金... 常任委員会(総務文教、福祉環境委員会)

3月22日(月)... みんなでまちづくり条例審査特別委員会、

常任委員会(総務文教委員会)

3月24日(水)... 議案及び請願の上程、請願第2号の一部字句の削除、

各常任委員長報告、第36号議案の修正案の上程・説明、

第17号議案の組み替えを求める動議の提出・

本動議の提案理由の説明、討論・採決、

閉会中の特定事件の委員会付託、

議員提出議案の報告及び上程・説明(議第1号から議第9号議案

は省略)・委員会付託省略・討論・採決、

みんなでまちづくり条例審査特別委員長中間報告、閉会

市政に対する

開院間近の新市立病院

バス運行事業者や警

質問 ここに掲載したものは、すべての質問の中から1人の議員につき1項目を選び 答弁の要旨を記したものです。

児童・生徒に対する 被害事故の

[質問] **中村議員**~昨年暮

中学校が5件7人となって 万3560個、中学校に5 時点で、小学校が8件9人、 被害件数は、本年3月1日 使用に対する指導方法は。 防犯ブザーの貸与数は。 の被害事故が多発し防犯ブ れ不審者による子どもたち 580個を1月末までに配 数は、市内の全児童・生徒 童・生徒の被害件数は。 に配布しており小学校に1 (答弁)学校教育部長~ ザーが貸与されたが、 防犯ブザーの貸与

底を図りたい。 い方については、今後も徹 するとともに、市広報を通 童・生徒の発達段階に応じ 子どもの安全確認をお願い 知を図るよう各学校に指導 使用上の留意点について周 会としても、児童・生徒に お願いしている。教育委員 方にも使用法の指導協力を しており、防犯ブザーの使 ザー の音が聞こえた場合の を指導しており、保護者の て通学時や外出時の携帯等 して市民の方に万一防犯ブ

職親事業の実績は 就労支援相談体制と 障害者への

のか。また、職親 守りはどのような 者の方の相談、見 助言・指導、障害 らの相談に対する ついて、雇用先か の職場適応支援に ~障害をお持ちの 体制で行っている 方が就職された後



として委託してい

部長~就労に関す

の正しい使い方について 各学校の学級担任が児 平成16年度から就労支援事 障害福祉課のケースワーカ 業を予定しており専任の相 っている。その意味では、 就労に関する専門家という - 3名が対応しているが、 談員を配置し、就労に際し 市として就労に対する相談 るいは連携を取りながら行 ローワーク等へのご案内あ ことではないことから、ハ どであり、相談については る相談件数は、年に10件ほ より改善されたサービスが く行いたいということで、 ての前後のケアをきめ細か にある。このような中で、 は、十分とは言えない状況

〔質問〕松井議員 親事業は平成12年度を最後 提供されるものと考える。 状である。 に、その後の実績はない現 また、住み込み等での職

危険箇所の改善は

さざん花通り

開通時期は 新規バス路線の 新市立病院への

南側のトンネル内は、歩道

車利用者にとって ている。また、自転

は、路肩を走行した

花通りの旭町六丁目交差点

[質問] 青木議員~さざん

差もあるため、すれ違いが

該箇所については、歩行者

(答弁)市民生活部長~当

がどうか。

にとっては、歩道が狭く段

の設置等により、事故防止

全対策としても、大型看板 ていく。また、市の交通安 早急に改善するよう要望し

策を検討していく

しにくい状況になっ

段差もあるため、歩行者や 部分が約96㎝と非常に狭く

場合、段差がペダル

院までの区間は170円と 開通はいつからで、 のことだが、ワンコインで 置されるのか。 草加駅及 所はどのくらいの間隔で設 隔はどのくらいか。 立病院への新規バス路線の ひ松原団地駅から新市立病 (質問) 田中議員~ 停留 ための対策が必要と考える 悲惨な事故を繰り返さない ることからも、このような た。新市立病院のオープン は軽自動車と自転車による 死亡事故が発生してしまっ 険な場所であり、昨年末に 目転車にとってはかなり危 に伴いバス路線が整備され

国道の道路管理者で

ある北首都国道工事

大な事故が発生して

いる状況を踏まえ、

さざん花通り

青柳中学校の通学路につい

(答弁)市民生活部長~

ては、東埼玉道路の新設に

みならず地域

道と歩道との構造上

の問題であるので、

っている。これは車 をこぐ際の支障とな



ップバスの導入や停留所へ えているのか。 えるがどうか。 ノンステ 乗れる100円がよいと考 者への配慮はどのように考 各路線とも開院にあわせて のベンチの配置など、高年 7月20日から運行を開始す (答弁)市民生活部長~

る。また、平均20分間隔で 沿線住民の意向を踏まえ、 の運行を予定している。

術の発達により、減少傾向 にある。 一方、 乳がんにつ などの死亡者数は、医療技 いては、増加傾向にあり、 [質問] 飯塚議員~胃がん

ラフィ (×線撮影) を全受 診者に併用する考えは。

とされる視触診とマンモグ 校庭の芝生化を

いよう

進めている。

化以外

(の空間を有効

体育館と校庭の芝生

開始の予定。

活用し支障が生じな

〔質問〕井出議員~

道の駅設置の考えは 交通安全対策と 東埼玉道路に係る

伴い道の駅の設置を要望す 体にあわせて東埼玉道路の 催される彩の国さいたま国 をどのように考えている る小・中学生への安全対策 を通学路として利用してい か公園の南側及び北側道路 側道が開通するが、 る考えは。 〔質問〕小川議員~今秋開 東埼玉道路の開通に そう ら実現 続き努力したい。

> 確認し設置の場合の課題、 考える。今後、国の動向を 域の振興に寄与するものと 多様な交流が実現でき、地 住民の利用の拡大が図れ、

したい。 整備効果などについて検討



造成中の東埼玉道路



現状は

の芝生化の推進は。

にどう生かすのか。

管理に消毒が必要と思われ

薬品の安全対策はど

法の登録を受けた農薬を使

散布を行う場合は農薬取締 で駆除し、やむを得ず農薬

用し、使用方法を厳守して

安全管理に努めたい。

いつから使用可能か。

向上も期待されるため効果

んの飛散防止等の環境面の

中の体育授業の対応

校庭の芝生化を教育

生化事業の拡大を検討した と維持管理面を勘案し、芝

捕殺等の物理的方法

に選んだ理由は。

芝生は

中で草加小学校をモデル校 の芝生化について、33校の

り学校生活に大きな潤いを

100円運賃の設

及び松原団地駅西口 促進や、草加駅西口 定期的な受診が必要と考え 発見のため、乳がん検診の 約6倍となっている。 早期 その死亡者数は、50年前の

の設置を検討していく のバス停留所へのベンチ等

乳がん検診の X線撮影

るが、 平成15年度の乳が

な周知のほかに、対象者の

康力レンダー による定期的

スを見る中で検討してご

学区内

(答弁

) 学校教育部長~ に緑が少ない

ことや

校地内の自然

のよう るが、

に行うのか。

広報「そうか」や健

の森との調和が期待

できるため選定した。

一定期間の養生期

うち30歳、35歳、50歳の方

間を設

げ、6月には

に、お知らせのはがきを送

ん検診対象者数、受診者数 早期発見に最も有効

全員実施の考えは

の周知の状況は。

(答弁)健康福祉部長~

受診率向上のための市民へ

生かすのか どう教育に

で極め な心の

て効果的であ

草加小学校

|育成を図る| の向上と豊か

号の設置要望を県公安委員 会に行っている。また、市 道20037号線 (草加東 ては既設道路の手押し式信 (道東京平方線につい 押し式信号の設置要

地元町会からも東埼 の生活道路であり、 高校北側道路) は付近住民



安全対策の考えは 瀬崎東町線における

児童への安全対策は。 うな新設道路への設置は可 ているが、現在の進捗状況 から瀬崎小学校へ通学する ているが、瀬崎東町線のよ で計画を進めていると聞い まちづくり市民会議と協働 交差箇所については、 東町線と県道松戸草加線の (答弁)都市整備部長~ 状況は年間2基程度と聞い トナーシップにより地元の 〔質問〕切敷議員~ 市内の信号機の設置 瀬崎東町線の東側 障害者の 市の考えは 自立支援に対する 検討していく。

場で説明し、市民会議との 画の実現に向け、現在も地 パートナーシップによる計 画案や工事概要を懇談会の 続し、課題等を整理しなが 権者の皆さんとの協議を継 さんを対象にアンケートを ら事業を進めている。 実施し意向調査をした。 計 建設部長~ 新設道路につ

地権者の皆さんと沿道の皆

いては、交通規制の見直し

的障害者が、地域に溶け込

(答弁) **健康福祉部長**~知

めいわく条例の

いるが、基本的には個人の

つ迷惑行為が日々行われて

状況等を参考に検討した

モラルの問題である。 しか

し、モラル向上を待ってい

に対する市の考えは。



の持つさまざまな資源が

り組むということだった

が、具体的に今までどのよ

条例等の調査を行ってい

迷惑行為は日々深刻

してきた。 庁内では他市の

けさまざまな検討の中で取 ふさわしい条例の制定に向 対応は。 草加市にとって

和62年に条例を制定し対応

食品安全局が食の安全安心 発生の関係から、埼玉県の

E発生により、食の安心安 インフルエンザや牛のBS

犬ふんの防止については昭

て禁止看板の設置、また、

ンフルエンザや牛のBSE

(答弁)市民生活部長~鳥

にしていくのか。

、質問)種子島議員~鳥イ

化運動、駅前清掃、ポイ捨 討を行っていきたい。 で、めいわく防止条例の検

ア・NPO法人など、地域

には、企業やボランティ

ると考えている。そのため 体の理解、協力が必要であ は、行政だけでなく地域全 み自立して生活するために

めいわく行為に対する市の

わく条例制定について、

〔質問〕宇佐美議員~めい

ては解決は困難な状況なの

ついての対策は

果となっているが、草加市

としては調査等をどのよう

いう消費者心理が表れた結

が高くても安心を得たいと

ついては、9割以上が価格 実施している。 食の安全に についてアンケート調査を

食の安心安全に

の能力を生かした経済活動

が可能となるような新たな

期の条例制定、また、 うに進めてきたのか。

規定が必要と思うが、

11組みを構築する必要があ

害者の生活の範囲で、個々 丸となって協働し、知的障

松戸草加線交差箇所

ら、具体化に向けて積極的

市内でも環境の美化を損な

則規定については、他市の

わないよう努めていく。

民の快適な生活環境を損な

ら、早期に条例を制定し市 な問題となっていることか

(答弁)市民生活部長~ ように考えているか。

ると認識していることか

での設置を検討している。 等が必要となり、警察や関 係機関と協議する中で別枠 警察・地元PTAと協議し 通学路部分については、 導入は 受領委任払いの 老人保健高額医療費

学・行政が連携して、知的 の影響は深刻である。その 市の財政を考えると事業へ 児童・生徒の安全な通行を えるが、その仕組みづくり を確保する必要があると考 の場としての地域社会環境 合う中で、将来の自立生活 対策として産業・市内の大 決定した。 このことが草加 国の補助を行わないことを 伴う増改築に対して、原則 ら脱施設を推進するため、 生労働省は、平成16年度か **資源、技術、資金等を寄せ 人所施設の新設や定員増を** 〔質問〕浅井昌志議員~厚 院だけでも実施できない 主的に実施を申し出た場合 る償還払いとなっており、 の市の対応は。 談が寄せられている。 そこ 高齢者の方々から多くの相 限度額を超えた部分は、数 えた分を払わなくても済む らは、新潟県全域で老人医 夕張市、また、この2月か 任払いが実施できないか。 か月後に口座に振り込まれ いる。草加市の現状では、 受領委任払いが実施されて 燎費の本人負担限度額を超 (答弁)健康福祉部長~ [質問] 平野議員~北海道 市内の一部医療機関が自 草加市でも、受領条 新市立病

重度心身障害者医療費支給

は、受領委任払いによる対 は難しいと考えている。 から、現時点における導入 の問題、さらには医師会等 システムにおいて、二重払 加入している老人保健電算 応は困難な状況である。 との調整などが必要なこと い防止等の課題があること 対応できない状況で 現行のシステムト

運行は コミュニティバスの 期間を限定した

ことである。それならば 幅員の問題があるからとの の整備について依頼した際 間事業者に新しいバス路線 く、その路線に渋滞や道路 に断られた理由というの 「質問」 須永議員~ 市が民 採算性の問題だけでな

制度など、他の制度からの 助成が受けられない場合 間のバス事業者に整備して 民間バス事業者に新しいバ が、これまでのバス路線だ 期間限定でコミュニティバ ス路線を整備してもらうま 渋滞等の問題が解消されて けでなく、小型バスの導入 いただきたいと考えている がどう考えるか。 での間、市の責任において スを運行すればよいと思う (答弁)市長~基本的に民

かることでもあり、公共投

バスについては、経費がか

いった点や、乗り継ぎ、ワ

資がどこまで必要なのかと

ンコインの点なども含め、

など新しい取り組みも行っ いと考えている。 姿について検討していきた く議論する中で、あるべき 議会や市民の皆さんと幅広

事例がある。

優良企業の

誘致の考え方は

的な考え方は。 を誘致した場合の税収等に いての先行事例は。 業の誘致について、 及ぼす効果は。 [質問] 鈴木議員~優良企 他市にお 基本 企業

(答弁) 財政経済部長事

国では景気が

な努力、工夫をして取り組 支援策について、さまざま

対象とした意識調査を実施 埼玉県では県政モニターを まっている中で、食の安全 食の安全に対する関心が高 た、アンケートについては 報提供に努めたい。 している。 当面はこれらの つ総合的に推進するため 結果を把握し、積極的な情 に関する諸施策を効果的か

事業系ごみ混入は 家庭系ごみへの

いる。埼玉県では、今後、食

全を脅かす事態が相次いで

源環境組合に搬入したとい 業系ごみを入れて東埼玉資 掃業者が、家庭系ごみに事 [質問] 吉沢議員~ある清

いる。そのような中、

と言い切れる状況では

絡を密にとり、食の安全に

おり、市としても県との連

ついて、よりきめ細やかな

情報の提供を行いたい。

情報の提供を行うと伺って

に対する検査体制の強化や

混入に 金額に う内部

断しなければならないと考 であることから、慎重を期 ことは大変大きく重いもの 正行為があったと判断する な問題であるが、行政が不 実であるとすれば大変大き (答弁)市長~この件が事 確な確証を持って判 いただきたい。

用地 による

きわめる中で、新しい形に

ていくので、その成果を見

回復基調にあるとの観測も

と協議をする中で検討して

いきたいと考えている。な

新田駅西口地区におい

ついて模索していきたい。

市が運営するコミュニティ

のため ズにこ な取り 今、公募による用地取得で に考えていかなければなら 算を必要とせずに市民ニー りにとらわれず、多額の予 公園整備に向けての具体的 公園 しかし [質問] 今村議員~市では づくりは 取得以外の)考える。 利用されて たえられる方法を営 組みを始めている。 には、このことばか 積極的な事業展開

の特性などを考慮する中

で、河川管理者と調整をし、

活用を考えていきたい。

川敷についても、地域での

公園などの開設状況、敷地

をした例もある。また、河

施されるまでの間、暫定的

にふれあい広場として整備

いて、まちづくり事業が実 て公社が取得した土地につ

広場として整備をし、開放 (答弁)都市整備部長~土 一初目的の事業が執行 土地があれば、 公社所有地について までの間、暫定的に

ものでありご理解いただき いる現状であることから、 など、資料を求め調査して 一定の期間を経過している 他社の状況を調べる

市民生活部長~約4400 調査中であるためご理解を 万円の損失ということにつ ては、現在調査委員会で



草加市に来てもらうための 都市計画税と企業収益によ 柏市、東京都三鷹市などに 市のほか、近隣では千葉県 事業で工業団地の整備と企 のと考えている。 市単独 の面で大きな存在になるも ば、雇用、消費、税収など 域に優良な大企業があれ あるが、地方経済は依然と 税の増額が見込まれる。 保有による固定資産税及び ための支援、優良な企業に 題を整理していく中で、 新 けての政策については、 勤務する市内従業員の市民 る法人市民税の増額、また、 業誘致を行った岩手県北上 して厳しい状況であり、 しい起業を発展させていく **市長**~雇用と税収向上に向 企業の敷地 される 地開発 ないと できる いない よる公園づくりについて や河川敷を活用することに このように考えるか。 土地開発公社所有地

どうするのか。 ことになるが、この責任を 円の損失を草加市に与えた 成15年度途中までの合計で れた方が3名いる。ごみの によると平成11年度から平 よる影響額は、試質 すると約4400万 告発があり、解雇さ

答弁全国に誇れるも

生存可能な傷病者を、

ジ (集団災害時での

地場産業として

エ」をスコーでセンシが革職人会を結成し、「めか革職人会を結成し、「め

答弁団災害により負傷緊急災害時の集

革3団体の枠を超え、そうの働きかけにより、市内皮の側きかけにより、市内皮の一つに皮革関連技術があ

えに基づいた訓練や実施方分類・選別すること) の考り得られる効果が高い順に多く助けるため、医療によ

えるが、市長の見解は。

質疑者

成するまでに至っている。自身がまちづくり計画を作瀬崎地区においては、市民

育審議会で、民間など多様 とは、国の中央教 教育機会の多様

な主体による学校設置に

で は 来年以降、一層厳し が に、限られた財源で効率 がに事業を執行する体制を がに事業を執行する体制を がに事業を執行する体制を 提に立って基本計画に基づと考えている。こうした前 により恣意的に選択するこた事業を財政状況等の事情り、基本計画に組み込まれいくことが市長の責務であ を限られた財源で実現してに示した公約である。それに対応が市民 とは避けなければならない これを見越した対応

宒

高齢者住宅の整備につ 市長の見解は。

質疑 変やケアつき住療養型病院の誘

質疑 2年半の市正へ でお井 でいて、市長の考えは。 について、市長の考えは。 について、市長の考えは。 目指し、「市民が発想、役 目指し、「市民が発想、役 によるまちづくりを進め、住民とのパートナーシップ権については、行政と地域に取り組んできた。地域分 市民中心、 2年半の市政へ 地域分権

ため、予算編成方式の変更実践を全職員のものとするらゆる分野で、その意識と みつつある。 役所改革につており、役所だけの対応でており、役所だけの対応でなサービスが展開され始めなサービスが展開され始め 転換など、行財政運営のあを通じた成果重視行政へのいては、事務事業評価制度 きた。市民活動団体、NP 点からの改革に取り組んで と行政の協働を確かなもの市民中心については、市民 会の多様化をどう実現できたしては、今後引き続き検討れては、国の動向を踏まとしては、国の動向を踏まとしては、国の動向を踏まとしては、国の動向を踏まれては、今後引き続き検討 答弁
致については、 ていきたいと考えている。るかという視点を大切にし

多様化について、市長の見 野疑 ル等の教育機会の チャーチスクー ーチスクー

> の他必要な情報を提供する 利用の動向や利用状況、



順次変更してきている。 者の方々に配慮した内容に 質疑 セキュリティー管

で 市情報セキュリテ 草加市は、草加

獨協さくら橋

リティーマネジメントシスリティーマネジメントシスで、独自のセキュリティーのる。情報セキュリティーので 層の強化を図るために一層の強化を図るためにいま、独自のセキュリティーので、独自のせき、対象では、独自のセキュリティーを、対象では、独自のセキュリティーをできるができません。 わめたいと考えている。て最も効果的なものを見き視野に入れながら、市としましい。

街を形成する考えは。 業において、学生 ちにしていくことは重要、学術と文化を発信する 弁 活気や若さに 松原団地地区を いくことは重要

討を進めている。

がくりを推進するための検
がくりを推進するための検
がの三者で大学とまちが融
がの三者で大学とまちが融 ると考えている。現在、

療養型病院の誘

サービス

いる実態があるが、

したが、現時点でもこの認識は変わっていない。しかり、地域分権・市民中心・し、地域分権・市民中心・ほっていては、不十分な面はについては、不十分な面はについては、不十分な面はたるそのの着実に前進しつあると認識している。市であると認識している。市であると認識している。市であると認識している。市であると認識している。市場は、必要と呼ばれば、

進めていきたい り、なお一層の取り組みを力・精進が必要と考えてお

答弁 ように考えているのか。 本うに考えているのか。 下内業者を育成 業のコスト削減と市内産いる実態があるが、公共事 ての総括的な達成度についであるが、選挙公約につい年半が過ぎたわけ ちょうしょう

で、より書、 目治体はコスト意識を持っ の基本的姿勢として堅持し の基本的姿勢として堅持し の基本的姿勢として堅持し

太陽光発電等ク

図ることも強く求められてて、より健全な財政運営を

(学女) リーンエネルギーの導入については、助成するという表現になっているが小・中学校等公共施設の改築等にあわせて積極的に取り組む考えはあるのか。 せび (大会湯システム施設の設置を行った。また、計画中の高年 した給湯システム施設の設置を行った。また、計画中の高年 おるに、また、計画中の高年 おるに、また、計画中の高年 おるに、また、計画中の高年 おるに、また、計画中の高年 おるに、また、計画中の高年 おるに、また、計画中の高年 おるに、大陽光発

質疑 業者等が倒産して

入の促進をどの 存バス事業者以記

ように進め

かか。

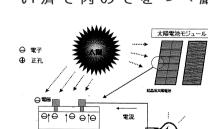
不便地域として

の活性化に十分配慮していいることから、公共工事内発注に際しては、工事内発注に際しては、工事内の活に際しては、工事内の活性化に十分配慮していることから、公共工事のの活性化に十分配慮していることから、公共工事の

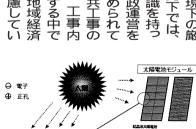
康雄

団長

そうか未来

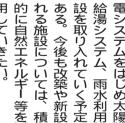


交差点改良事業は、完成時 類崎東町線、谷

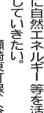


電システムをはじめ太陽熱 にしていきたい。 用していきたい。 用していきたい。

ているのか。期の見通しをいつ頃と考え



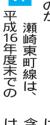
多くの事業者に働きかなく新規参入事業者を氏の皆様の利便性を考

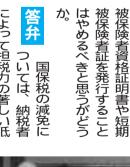


答弁 は、最寄り駅から 既存バスの開設がない谷塚 西部地区を考えているが、 西部地区を考えているが、 のに路線開設を要望した結 明に路線開設を要望した結 の回答を得た。今後









基準を守る考えはあるか。と危惧するが、今後の保育と危惧するが、今後の保育と危惧するが、今後の保育の設置営については、現行の公設公営を堅持し、草加市公設公営を堅持し、草加市の財源化されたことにより、公立保育園の民間委託

下に至る原因が一様でないによって担税力の著しい低い 国保税の減免に

市民の皆様の就

ことから、条例の規定に基づき個々の具体的事実に基づきが、また、国保税はできない。また、国保税はできない。また、国保税はできない。また、国保税は 公平が生じるため、短期被納めない人がいるのでは不ており、その中で納める人、

答弁 労形態や生活スタリ、多様な保育サービスを 関るためには、民間活力を 関るためには、民間活力を 関るためには、民間活力を 関るためには、民間活力を 関るためには、民間活力を があると

の見解は。でほしいと考えるが、市長ではしいと考えるが、市長に全国一おいしの見解は。 質疑 食は全国一おい ことを考えてい 草加市の学校給

また、国保税の滞納を理由 を実施すべきではないか。 を実施すべきではないか。 とに対し申請減免が認めら はに対し申請減免が認めら はに対し申請減免が認めら はい。基準を作り申請減免 ない。基準を作り申請減免

に健康保険証を発行せず、

運営を考えている。 、現時点では自校方式でいる。 今後の学校給食

等公平に負担していただく明書の発行も行う中で、平保険者証や被保険者資格証 リサイクルプい数少ない 質疑 処理 草加市は、 中間

予定地の建設等に

で工事施工、平成20年度の場合には、平成18~19年度伴う諸条件がすべて整った

大野

団長

平成15年度に、

果の報告を義務づけてい土壌調査を実施し、調査結の責任と費用負担において書に明示しており、売り主 については、土地契約内容である。 意思はない。でに処理するこ でに処理することになってと費用負担で残金の授受ま る

自由市民クラブ、公明党、そうか未来、 民主党の順で、会派代表 5 質疑 体制の具体的な内容はどの ようなものか。 新市立病院開設 科・産婦人科での通年での っている小児科・内科・外 では、現病院で行

人の議員により行われました。 (質疑・答弁の要旨を掲載) とオンコー

病院では脳神経外科が当直

ルとの併用によ

直・日直体制に加え、

施政方針演説に対する代表質疑は、

施政方針演説に

対する

質

表

の3交代制を図り、救急のる体制、救急外来は看護師

質疑運営費負担金が一 受入体制を向上させたい

国からの保育園

ならないと考えている。含め検討していかなければ

国民健康保険税

は、アコスホールや綾瀬川平成16年度の開催について必要性も指摘されている。催時期等について見直しの を岸広場も開催場所として (精に挙がっていることか を、指摘の点も含め主催者 を、指摘の点も含め主催者 を、指摘の点も含め主催者 をでで、 をでで、 をでで、 をできる中で、市で をできる中で、市で をできる中で、市で をできる中で、市で をできる中で、市で をできる中で、市で

THE PERSON IN

党

大久保 団長代行

答弁 第三次行財政改革

用し、傷病の程度や状況に 応じて市立病院等の各医療 施じて市立病院等の各医療 をでいく。また、トリアー がの考えに基づいた訓練を 平成4年度から実施してい るが、今後は県内の広域応 るが、今後は県内の広域応 ら訓練に積極的に参加をらめ、大規模災害等に対応

を博しているが、会場や開 て市民の方々に定着し好評 は、年中行事とし 遊歩道を活用してはどうが必要と思う。特に、会場が必要と思う。特に、会場数、時期等について一工夫数、時期等について一工夫数、時期等について一工夫数、時期等について一工夫数、時期等について一工夫数、時期等について 現在相談を行っている。や実施の可能性について、 幼稚園協会と連携のあり方方策と認識しており、私立

積極的に情報の収集や企 立案にかかわる必要がある

になっているのか。またト防と病院の連携はどのよう 所と病院の連携はどのよう 際同士、または消 緊急災害時の病

こ思うがどうか。

質疑向けて、行政自ら地場産業育成に

ップの開設等がある。

皮革製品のアンテナショ

00選認定記念事業

一定の前進を見たものと

いる。

ティーチング担当教員によめ、学習補助員等やチーム方々の学力不安解消のた調査を実施した。保護者の調査を実施した。保護者の 保護者を対象にアンケート と、児童・生徒と の、児童・生徒と

答弁 待機児童が年々増加していることから、保育別と幼稚園の連携について、保育の連携について、保育のでは、特機児童が年々増加していることから、保育のでは、特機児童が年々増加しておりる。 幼稚園に入園させることが

大綱及び実施計画を策定し、従来に増し最少の経費し、従来に増し最少の経費 で最大の効果があがるよう 市民本位の質の高い行政サービスの実現を目指してい る。今回の予算編成は、各 る。今回の予算編成は、各 のることなく経費の圧縮や かることなく経費の圧縮や かることなく経費の圧縮や かることなく経費の圧縮や が浸透し、職員の意識や成果 下意識や成果 直視のだった。

RするためSHOW―YOは、草加せんべいを広くP立を図っている。その他でするなど草加ブランドの確するなど草加ブランドの確

質疑は、

農業祭や朝顔市

していきたい。

世野 完全学校週5日でいるのか。

連携を深め、保護者や市民し、学校が家庭、地域とのるきめ細かな指導をとお

長になった場合もこの方式た、今後、安定的な経済成 を採用するのか。

り良いものに改善し、精度考えることから、今後もよ重視の考え方が浸透したと重視の考え方が浸透したと

質疑者

質疑 平成16年度予算 か。また、この方式は組織 的な手順と職員の共通認識 的な手順と職員の共通認識 が必要と思うがどうか。ま

が納得した予算を編成できる方式であり、従来よりもる方式であり、従来よりものる上で必要と考えていいる。また今回の方式は、職る。また今回の方式は、職ののできが、共通認識や意識改革をが納得した予算を編成でき

質疑 曜日に窓口を開庁 繁忙期の土・日

答弁 市民アンケート でも開庁を望む声

約の考え方は。

える。また契約に関しては、協働事業の展開が可能と考11分野に及ぶため、今後も 11分野に及ぶため、今後もに規定される17分野のうちは、特定非営利活動促進法 結果責任を負い、NPOは行政は事業の実施責任及び 契約に基づく債務履行義務

やあ事 基り、者 会に定めることになる。 本、条例で指定の手続き 、条例で指定の手続き でいる。 をは、公 の施設管理に民間 でいる。

病院としての将来展望をど えているのか。また、公立 院の管理運営方針をどう考 する中で、今後の雇用本門は、各外郭団体等とも協議職員の雇用体制について 質疑
政策も含め市立病
今後の地域医療 在意義に合致した運営が図 指導を行い、外郭団体の存や人員管理について助言・する中で、 今後の雇用体制

医療連携の進展を見守りなている。市としても、地域のための大きな一歩と考えのための大きな一歩と考えを原療などの地域医療充実を原産のであり、高度医療や救健康を守るために設置する 答弁市民の皆様の命と 新市立病院は、

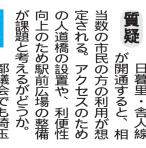
いように考えて:

いるのか。

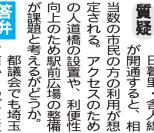
い、公共性と経済性の調和い、公共性と経済性の調和い、公共性と経済性の調和を関りながら一歩ずつ課題を関りながら一歩ずつ課題を関りながら一歩ずつ課題を関りながら一歩ずつ課題を対して、その価値と役割がますます高まるよう大きなますます高まるよう大きな期待を持って成果を待ちたい。 がら必要な援助や助力を行

質疑

舎人線

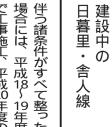


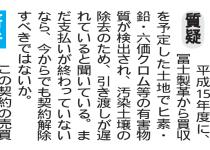
現在用地買収率を約93%と見込 の全線開通予定。谷塚松原の全線開通予定。谷塚松原 の全線開通予定。谷塚松原 の一点であり、平成19年度末で が18年度末に全線開通予 は、平成19年度末で が18年度末に全線開通予 は、平成19年度末で

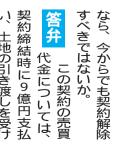


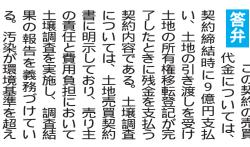


質疑 バス路線にかか がと考えている場所はど 地域と考えている場所はど 地域と考えている場所はど してコニティバスの開設や既 こで、その解消策としてコニティバス事業者以外の新規参

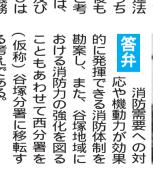




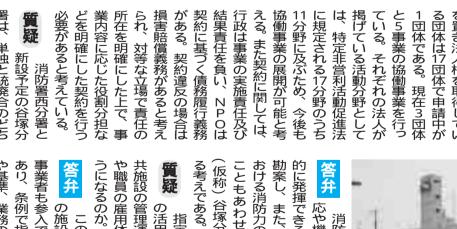


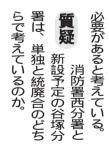






質疑 おおいるのか。 おになるのか。 ではるのか。 ができるでは、公 は、いるでは、いるでは、いるではなるのか。 ではなるのか。





を常時開設してはどうか。期の土・日も午前中は窓口することは結構だが、通常

答弁成方式は、事業を

口の充実、総合窓口の検討 と並行し、市民の方の利便 性・費用対効果・職員体制 等を含め、早期実施に向け 総合的に検討している。 NPO法人を活 可していく事業分 野には、どのようなものあ るか。またNPOを活用す るか。またNPOを活用す

を置き法人格を取得してい で、市内に事務所 平成16年2月現 世長

議会の議員の報酬及び

議 員 提 出 議 案

の安定を図ること

る公共住宅を良好に存続さ

防止のため、

感染源や感染

せ、公団住宅居住者の居住

庁へ送付しました。(意見書等は要旨を掲載) 議案を否決しました。可決した意見書は、関係行政 る決議など、2議案が提出され、9議案を可決、3 議員提出議案は、草加松原団地の建て替えに関す

される費用弁償の額を1日 対し会議等出席の際に支給 勢の変化を勘案し、議員に につき「3000円」から 1000円」に改めるも 厳しい財政状況や社会情 条例の一部を 改正する条例 費用弁償等に関する

関する附帯決議 第8号議案 平成16年度 草加市一般会計予算に 原案可決(多数)

初予算への安易な繰り入れ めの明確な財政フレームを にすることが危惧されるた 対する説明責任の問題であ 基金の取り崩しであり、当 でいる。一つ目は財政調整 度草加市一般会計予算は 示す時期である。 一つの大きな問題点を含ん 二つ目は、市民、議会に 今こそ将来に備えるた 将来の財政調整を困難

原案可決 (全員)

帯決議事項を全面的に実現 参両院国土交通委員会の附 宅として維持するため、 して住み続けられる公共住

明責任を果たしていない。 を来し議会軽視でもあり説

市長は、これらの指摘を重

民営保育園設置手法の変更 ウト変更や稲荷地区の民設

機構改革に伴うレイア

これまでの説明と齟齬

園への補助に関しては要綱 等により根拠を明確にする 算執行に努めることを強く など、計画的かつ誠実な予 原案可決 (多数)

疑惑を持たれた議員の 海外行政視察に係る 反省を求める決議 真相の徹底究明と 埼玉県議会の

強く認識し、事の本質を自 覚して深く反省すること の付託を受けている責任を 疑惑を持たれた議員は県民 頼を早期に回復すること 任を明らかにし、県民の信 について厳正に対処するよ 底究明により関係議員の**責** う強く求める。 埼玉県議会は、次の事項 真相の徹

市長が提出した平成16年

要請する意見書 附帯決議の全面実現を 独立行政法人都市再生 機構法に対する国会の として維持するため、 み続けられる公共住宅 公団住宅を安心して住

政府は、公団住宅を安心

マンションの資産価値を

第36号議案

(平成15年)

第1号議案

第3号議案

第4号議案

第6号議案

第7号議案

第8号議案

第9号議案

第10号議案

第11号議案

第13号議案

第15号議案

第21号議案

市長提出議案の議決結果

度を確立し、空き家の減少 建て替えについて、戻り入 度以降も継続すること 現 替えを機にした公共住宅の の居住の安定を図る家賃制 を見直し、高齢者世帯・子 行の家賃制度と改定ルール 居者が住み続けられる家賃 育て世帯をはじめ、居住者 る据え置き措置を平成16年 に活用するよう努めること 建設と住みよいまちづくり 設定を行うとともに、建て に努めること 既存住宅の 上げに関する特別措置とし 年金受給世帯等に対す

建て替えに関する決議 草加松原団地の

充実強化を求める意見書 マンション対策の

議決結果

原案可決(全員)

原案可決(多数)

原案可決(全員)

原案可決(多数)

原案可決(多数)

原案可決(全員)

原案可決(全員)

原案可決(全員)

原案可決(全員)

原案可決(全員)

原案可決(全員)

原案可決(全員)

原案可決(全員) 原案可決(全員)

原案可決(全員)

原案可決(全員)

原案可決(全員)

原案可決(全員)

原案可決(多数)

原案可決(全員)

原案可決(全員)

原案可決(全員)

原案可決(多数)

原案可決(全員)

章(全員)

政府は、次のマンション

原案可決 (全員)

政経済部」を削るものです

原案可決 (全員)

に「市長室」を加え、「財

整備事業であることから、 次の事項の実現のため都市 43 hという広大な地域の再 く松原団地駅に隣接する約 化住宅の建替事業だけでな 基盤整備公団等と十分に協 草加松原団地の建て替え 公団による単なる老朽

維持する観点から、マンシ ョン管理組合への支援の充 者の資質向上に努めること

草加市みんなでまちづくり条例の制定について

平成15年度草加市一般会計補正予算(第7号)

平成15年度草加市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

平成15年度草加市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)

平成15年度草加市老人保健事業特別会計補正予算(第2号)

平成15年度草加市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

平成16年度草加都市計画新田西部土地区画整理事業特別会計予算

広域公共施設等予約案内システムの導入に伴う関係条例の整備に関する条例

公益法人等への職員の派遣等に関する条例等の一部を改正する条例の制定に

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正

平成15年度草加市立病院事業会計補正予算(第2号)

平成16年度草加市公共下水道事業特別会計予算

平成16年度草加市駐車場事業特別会計予算 平成16年度草加市老人保健事業特別会計予算

平成16年度草加市介護保険特別会計予算

平成16年度草加市水道事業会計予算

第18号議案 草加市特定非常災害特別措置条例の制定について

の制定について

定について

第37号議案 指定管理者の指定について

正する条例の制定について

第24号議案 市長等の給与の特例に関する条例の制定について

第27号議案 草加市税条例の一部を改正する条例の制定について

第33号議案 草加市商工業活力増進資金融資条例の制定について

第36号議案の修正案は否決されました。

第34号議案 草加市開発審査会条例の制定について

第25号議案 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第28号議案 草加市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について

第30号議案 草加市青少年問題協議会条例を廃止する条例の制定について

第32号議案 草加市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

第38号議案 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

第26号議案 草加市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第29号議案 東京外かく環状道路環境常時監視施設に関する基金条例を廃止する条例の制

第31号議案 草加市乳幼児医療費支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第35号議案 草加市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第36号議案 草加市立病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について

平成16年度草加市立病院事業会計予算

平成16年度草加市国民健康保険特別会計予算

第17号議案の組み替えを求める動議は否決されました。

記号式投票に関する条例の一部を改正する条例の制定について

第22号議案 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改

平成16年度草加市交通災害共済事業特別会計予算

平成16年度草加市一般会計予算

平成15年度草加都市計画新田西部土地区画整理事業特別会計補正予算

らに図られるよう指定団体 等の積み立てを促進する施 対策について一層の充実強 を通じてマンション管理業 策を講じること マンショ するため、適正な長期修繕 替えを適正かつ円滑に推進 組合や区分所有者への必要 及び地方公共団体は、管理 をさらに推進するため、国 計画の策定及び修繕積立金 ること 大規模修繕や建て 支援体制の一層の充実を図 な情報提供や相談対応等の 化を行うよう強く求める。 ンの管理運営の適正化がさ マンション管理の適正化

行うこと 近隣地域と調和 きるようにすること 草加 部を市営住宅として借り上 宅を確保するとともに、 替えに当たっては、公共住 議するよう求める。 松原団地居住者以外の市民 げ優先入居対象者が入居で 等も利用できる公園整備を 宅の建設や戻り入居者用住 したまちづくりを行うこと 原案可決 (全員) 域のコミュニティとしての 利用と負担を踏まえ、固定 実及び区分所有者の立場に の負担が戸建て住宅と比べ 資産税等の税及び電力や上 管理業者の育成等に努める 立ったマンション供給者や て不利にならない取り扱い 下水道布設について、住民 こと、共有部分に関し、 原案可決 (全員)

鳥インフルエンザに 対して早急な対策を

改正する条例

委員会条例の

強化及び新たな発生の未然 強く求める。 て早急な措置を講ずるよう 防疫対策の

政府は、次の事項につい 求める意見書

総務文教委員会の所管事項

行政組織の改正に伴い

ある段階から速やかに初動 進めること 経路の徹底究明等を早急に 発症の疑いが

きるよう、経済的損失に対 った鶏卵鶏肉加工業、 軽減支援策の充実を図るこ する補償や防疫に係る負担 農家が蔓延防止策に協力で の迅速な処分を初め、関係 と経営が困難な状況とな

支援策等の充実を図ること 連中小企業者に対する経営 関卸 雇用環境の

年金の支給開始年齢引き上

防疫措置を行えるよう、家 築すること 発生農家等で めとしたネットワークを構 るよう、情報の共有化を初 速やかに初動体制等を取れ 畜伝染病予防法を改正する こと 関係機関が連携して

るよう強く求める。 厚生 整備を求める意見書

政府は、次の措置を講ず 65歳まで働ける

染を防止するワクチン開発 情報の共有化を求めること 各国に対して発症に関する 源措置を講じること と連携・協力し、人への感 に要する経費について、 原性鳥インフルエンザ対策 に取り組むとともに、関係 地方公共団体による高病 原案可決 (全員)

多様化 業型ワークシェアリングの 業機会が確保されるよう、 こついて支援策を講じ Ź 一勤務の導入や多様就 に対応した雇用・就 NPOとの連携を ハローワークや民 職業紹介等の

強化を行うこと WHO等 民に対する迅速な情報提供 と正しい知識の普及啓発の 風評被害防止のため、 ど、円滑な制度の導入・整政上の支援策等を講じるな 業主の 雇用安定法の改正を行うこ げを踏 のること けるよう)雇用・就業ニーズの 取り組みに対する財 心い経営環境等を考 制度導入に向けた事 制度の導入を企業に |全員を対象とする継 または原則として 定年年齢の引 、高年齢者 高齢期に

トすること

原案可決 (全員)

を活用し高齢者をサポー

生活保護「見直し」 める意見書 金制度の確立を求 を保障する生活保 に反対し、生存権 暮らしを支える年

護制度の改善充 削減の中止を求め を求める意見

地方交付税の大幅 否決された議案

的な就労支援を行う窓口と 労に関する相談・就労機会 して、シルバー人材センタ 情報提供等の総合

.....平成16年5月5日 そうか 市議会報 母会の同意が得られるまで 改定は行わない。

常任委員会の審

会における質疑及び答弁の概要をまとめたものです。 れ、最終日の本会議において、委員長報告がなされました。以下は、各委員 各常任委員会は、一般質問終了後の3月17日から22日までの4日間開催さ

平成16年度草加市一般会計 【質疑】普通交付税29億円

額率6・5%を乗じ、特例 0円に地方財政計画での減 市移行に伴い予定される1 込額30億1424万400 億円を加算した。 答弁] 平成15年度決算見

保護者に示されているが、 保育に係るものも含め、父 16年度中についても、延長 金について、その改定案が からの改定は行わず、平成 改定の方向性は。 答弁] 平成16年4月1日

収入の内容は。 保育園開設に係る土地貸付 【質疑】稲荷地区における

れ、保育園開設者に同じく くものである。 財産貸付料算定基準に基づ で、貸付単価は草加市普通 159円で貸し付けるもの たり月額333円で借り入 答弁] 市が民地を1㎡当

【質疑】給与改定による歳 答弁] 給料で改定分64

都市の既存ストックを生か 事業の今後の方向性は。 したまちづくりを趣旨と ル調査に採択されており、 答弁]国の都市再生モデ 【質疑】今様・草加宿推進

輪駆動車で、災害対応特殊 災害対応特殊救急自動車を 消防ポンプ自動車を青柳分 台の消防自動車及び救急自 署、救助工作車を消防本署、 動車の特徴と配置先は。 答弁]すべての車両が四 諮問を行わなかった理由

っている。 西分署に配置する予定とな



52万6000円、職員変 それぞれ減額となる。 0円、期末手当で1億47 動分2億5998万700 55万3000円、扶養手 当で254万4000円の

署の約1・5倍、整備手法

はPFIによるものも含め

【質疑】草加中学校屋内運

O㎡、建物については北分

[答弁]敷地面積約300

の想定する規模は

【質疑】(仮称)谷塚分署

するものではない。 し、大規模開発事業を想定 【質疑】新たに製造する2 影響が大きくなるため、考 動場・給食棟を低層化する を要し、他の事業に与える [答弁] 設計変更に数カ月

更に約1600万円を要 及び特別職報酬等審議会へ 給与減額による歳出削減額 る条例の制定について し、低層化しても建設コス えていない。また、設計変 市長等の給与の特例に関す 【質疑】市四役の6か月の に変化はない。

【質疑】保育園入園者負担

万4640円であり、 [答弁]削減額は、112 を行わなかったのは、臨時 的に給与月額を減ずる内容

策路整備事業の進捗率及び

【質疑】八条用水路沿い散

について 職員の給与に関する条例の のためである。 部を改正する条例の制定 んでいる。 成時期は平成19年度を見込 年度末で約22%となり、完

【質疑】排水路整備事業の

手当支給率を100分の10 [答弁] 約2億1550万 げることによる削減額は。 から100分の8へ引き下 【質疑】一般職職員の調整 総延長・整備率は。 900mで約6%の整備率 になる。 【質疑】新田駅西口地区市 [答弁] 総延長は約22万2

円、職員1人当たり12万3

街地整備事業の整備手法

140円である。

険税に係るものが約281 約293万円、国民健康保 スで市民税に係るものが [答弁]平成14年度決算べ による歳入減の影響額は。 【質疑】督促手数料の廃品

福祉

平成16年度草加市一般会計 予算について

心整備事業の具体的内容 【質疑】草加駅西口安全安 万7000円である。 する条例の制定について 草加市税条例の一部を改作

置する予定である。

金の補助金額は。

補助を行う。 とし、最高限度額10万円の [答弁] 1㎡当たり2万円

【質疑】高年者・障害児

議をしている状況であり、 ちづくり協議会において協 整備手法はまだ定まってい [答弁]新田駅西口地区ま

提出する予定である。 クコメントを実施してお り手続条例の制定時期は。 り、平成16年度中に議会へ 号の広報そうかでパブリッ . 答弁] 平成16年3月20日 【質疑】(仮称)まちづく 【質疑】平成16年度から、

「答弁」 進捗率は、平成16

000人であったが、現在 では約2200人となって 地権者数の推移は。 認可時の地権者数と現在の 氷川町土地区画整理事業の [答弁]事業認可時は約2 換地処分が始まるが、事業

設

予定している。 線は、約12万1000円を 16万9000円、瀬崎東町 [答弁]谷塚松原線は、約 ㎡当たりの 単価は

平成16年度草加市一般会計

予算について

園への水飲み場及び公衆ト 【質疑】平成16年度末の公

る公園は24園となる。 【質疑】住宅情報·相談体 事業の内容は。

ンションセミナーに の提供及び啓発、マ 報収集、調査、情報 ョンなどに関する情 [答弁] 分譲マンシ 平成16年度草加市公 関する事業である。

い る。 【質疑】公有財産購入費の

[答弁] 水飲み場について 園は7園となる。 公衆トイ か所の設置が完了、残る公 は、1か所整備し、 レについては、2か所整備 イレの設置見込みは 36 園の設置が完了、

制ネットワーク推進 平成16 の新規 である 件増加するためであり、下 増加し、対象件数が473 水道使用料は、3300件 賦課面積が2万4000円 [答弁] 受益者負担金は 接続を見込んだため

新規分の区画数及び面積 公売予定区画数のうち、平 【質疑】平成16年度保留地 学算について 土地区画整理事業特 年度草加都市計画新 度分と平成16年度の

残り区画が3区画、596 [答弁]平成15年度の売れ 区画が33区画、54 成16年度に新たに造

【質疑】新設する児童クラ

(者) 移送サービス

1町の15病院で広域的に輪 [答弁]東部第三地区5市 事業の具体的な内容は。 【質疑】救急医療体制整備

者・設置場所及び保育内容 定の新設民間保育園の設置 を検討している。 【質疑】稲荷地区に開設予

都市照明施設を30基新設

[答弁]安全確保のため

し、ロータリーの南側にパ

トロールステーションを設 【質疑】屋上緑化設置補助 定員は99名、保育内容及び 丁目2番19号及び20号で、 幼稚舎、設置場所は稲荷四 法人頌栄会、 保育士の配置については [答弁]設置者は社会福祉

園名はひかり 体制を敷くものである。 たに4病院の参加を得て 小児専門の第二次救急医療

併用ではなく どち 設への移送を行う。 院や社会福祉法人施 を支援するため、 事業の具体的な内容 いるタクシー券・ガ 及び現在実施されて ソリン券との併用は [答弁]在宅介護等 番制の第二次救急医療を24 名、面積150㎡の児童ク 裕教室を利用した定員80 [答弁]八幡小学校に、 ラブを設置する。 ブの場所と定員は。

可能なのか。

らかを選択する方式 時間体制で敷いている。 成16年4月1日からは、

公立保育園と同様である。

が与えた影響は。 【質疑】老人保健法の改正 一業特別会計予算について

対象者が約5100人減少 年齢が70歳から71歳へと引 き上げられることにより 答弁] 平成16年度は対象

半成16年度草加市老人保健

平成16年度草加市国民健康 【質疑】国民健康保険税の 別会計予算について 減額となっている。

収納率 が前年度に比べ増額となっ 一の見込み及び税収入

平成(でいる 込んで 国民健康保険への加入者が 4・2%増加すると見込ん 税負担は減少しているが、 ている理由は。 [答弁]収納率は90%を見 ためである。 いる。1人当たりの

医療行 て研修医を何名受け入れる 【質疑】臨床研修病院とし 一為の範囲は。 玄計予算について 2年度草加市立病院 また、その研修医の

理由は る。 研 金 及び た医師であり、保険診療を 入れる研修医は2名であ [答弁] 平成16年度に受け 下水道使用料の増額 修医も国家資格を得

度末の事業全体の進捗率 移転が96・4%、 嵩上げ補 償が85%であり、 平成16年 水路工事が3・8%、建物 事業全体の進捗率は。 は、事業費ベースで8%に 49㎡である。 答弁] 道路工事が94%、 「質疑】各工事の進捗率と

平成16年度草加市水道事業 会計予算について

働時期とそのメリットは。 でき、市民の方からの問い 合わせにも迅速に対応でき よる断水範囲が瞬時に確認 テム構築事業のシステム稼 ステムを稼働する。 漏水に [答弁] 平成17年度からシ 【質疑】水道管路管理シス が、その内容によっては、 含めた医療行為を行える

指導医の監督のもとに行 阜加市立病院使用料及び手

の使用料を徴収する理由 【質疑】敷地内地下駐車場 条例の制定について 数料条例の

一部を改正する

勘案し、外来診療等来院患 るためであり、診療時間を 100円とした。 者については、4時間まで [答弁] 無断駐車を排除す

者と内容は。 【質疑】特定療養費の対象

初診料に加算するもので、 療差額相当分1500円を は有効である。 たない方が対象となり、紹 [答弁] 初診で紹介状を持 介状を持参された方との診 度診察を受ければ5年間

共下水道事業特別会 計予算について

【質疑】 受益者負担

9 **一** M

議会改革の一環として、本会議での議論をより活発な 場に対面式の質問席と答弁席を設置するとともに、イ で検討を重ねた結果、実施するものです。 ものにし、さらに公開性を高めようと議会運営委員会 ンターネットでの本会議中継を実施します。これは、 す。

より活発な議論に緊張感と迫力が増し

する際に、議論の相手であ なものでした。 6月定例会 問することになり、不自然 議員や傍聴者に向かって質 このかたちは、議員が質問 市長などの答弁は、演壇に からは、当事者が相対する る市長や部長などではなく 上がって行っていました。 これまで、議員の質問や 自宅で見られます本会議の議論が

をバックにして質問するこ や市民 (傍聴者) の皆さん ようになると期待していま かたちで行います。 に活発な議論が交わされる と迫力が増しこれまで以上 とになるため、より緊張感 このかたちは、他の議員 議場配置図

> 議長 事務局長

演壇

答弁席

質問席

[議員席]

聴 席

傍

助市長

るので、スピーディーな議 えています。 会運営にも役立つものと考 イムロスも省けることにな また、登壇する際のタ

草加市議会では、平成16年6月定例会から、本会議 ライブ中継と録画中継を実 やりとりを積極的に公開し ターネットによる本会議の きませんでした。6月定例 運ばなければ見ることがで らにしても市役所まで足を 放映をご覧になるか、どち ロビー にある庁内のテレビ 議場で傍聴されるか市役所 施することにしました。 ようということから、イン 会からは、議会での議論の

の様子をご覧になるには、 これまで、本会議の議論 画像を、録画中継は、収録 般質問を放映の予定です。 後3日以内に議案質疑と

請 願

3月定例会で 採択された請願

国会の付帯決議の全面実現

3月定例会で 趣旨採択された請照

花栗南グランドを市営グ

3 0 1

請願書

容

紹介議員

表 紙 印 Õ

できる制度 は市議会に直接

請

願書の記

入例

求めて の報告 議され 提出さ 表者にお知らせしていま 委員会への付託を経て、審 については、提出された代 霞 います。なお、請願 を次の定例会までに 行し、その処理結果 択された請願は、市 この皆さんから請願が ます。この審議結果 れると、所管の常任

してください。

開会日から閉会日までの全 ライブ中継は、本会議の

維持するため、独立行政法 続けられる公共住宅として 人都市再生機構法に対する 公団住宅を安心して住み

を要請する意見書提出に関

を求める請願書

請を行い、あわせて公聴会 認の意味で構造改革特区申 も規定可能と考えるが、 現行の地方自治法の解釈で 特別多数議決については ランドとして整備すること 確

草加市スポーツ少年団本

て整理を行うことを決定し

また、この条例を市の最

みんなでまちづくり条例審査特別委員会

平成15年3月定例会で設置された同特別委員会は、本年3月定例会ま

今後も引き続き協議を行う ことを決定した。 項目の所要の整理を行い 請する必要があるとの確認 王性により行えるように申

本条例化するに当たり、追

削除及び訂正すべき項

り白書の作成及び第19条 援など、第18条 まちづく 役割、第12条 財政的な支

まちづくり計画の作成を削

参加、住民投票の発議及び 情報の保護、審査会等への 説明責任、応答責任、個人 議員の責務、市長の責務、

まちづくり条例を自治基 第12回 (1月29日) 中間報告

は

るため、今定例会では第12回委員会以降の中間報告を行いました。以下 6月定例会、9月定例会及び12月定例会において中間報告が行われてい でに15回の委員会を開催しましたが、そのうち第11回委員会までは先の

中間報告をもとに委員会での主な審査内容を掲載したものです。

第7条 まちづくり団体の

民の権利、市議会の責務

必要とする趣旨を追加する

ことを決定した。

想の実現のための基本計画 治法第2条第4項の基本構 容について協議し、地方自

> 意により追加することを決 るとする項目を全委員の総 ては、特別多数議決を要す 伴い条例改正の規定につい 高法規と位置づけたことに

の開催について、その対象

各項目に盛り込むべき内 第13回 (2月20日)

についても市議会の議決を

第15回 (3月22日)

されているが、委員会の自

は重要な議案陳情等に限定

目の協議をした。

ら第6条 事業者の役割

条例の位置づけ、市 新たな項目として、

の役割、人材の育成につい 請求を追加し、さらに市民

今後整理を行うことを決定

ト及び評価の実施を追加し に加え、パブリックコメン

前回までに協議した項目 第4回 (3月3日)

その主な内容は、原案か

規定は削除することを決定 んなでまちづくり委員会の また、原案の第22条 なお、条例改正における み 査を進めていくものです。 最大限市民に開かれた形で 案の重要性に鑑み、今後も の議論を行い、精力的に審 当委員会としては、本議

会派別構成(平成16年		<mark>成</mark> 16 年 4	月1日瑪	〇は団長		
会 派 名	E .	人 員		氏	名	
自由市民クラフ 議員団	ブ	10人	〇佐藤	勇	斉藤	幸子
			瀬戸係	建一郎	須永	賢治
			松井優	憂美子	切敷	光雄
			浅井	昌志	鈴木	由和
			中山	康	小澤	敏明
 公明党		7人	○宇野	博	大久伊	采和敏
草加市議会議員	員団		宇佐美	美正隆	田中	昭次
			井出	泉	飯塚	恭代
			有賀	正義		
そうか未来議員	員団	6人	〇浅井	康雄	石村	次郎
			芝野	勝利	小川	利八
			中村	丈夫	飯田	弘之
日本共産党		〇大野ミ	: 3子	平野	厚子	
草加市議会議員	員団	4人	今村	典子	青木	義之
草加市議会 民主党議員団		2人	○新井	貞夫	種子的	昌久代

する請願書

草加市松原五丁目4—6 草加市花栗三丁目1-7 花栗町会会長 新井義春

協会会長 鈴木敏男氏

部本部長

天野雅夫氏

絡協議会会長

阿部公郎氏

花栗南グランド運営委員 草加市花栗四丁目22—38

染谷利秋氏

草加

市瀬崎町1315―

市サッカー 指導者連

佐々木収治氏

草加松原団地自治会会長

1 0 4

草加市原町三丁目10-11 草加市グラウンドゴルフ 草加市北谷二丁目25—7 安行地区社会福祉協議会

会長 高橋久雄氏 草加市松原二丁目B9-

草加市瀬崎町1398 草加市サッカー 協会理事 加藤英夫氏

件名 理由 地方自治法第124条の規定 により上記のとおり請願書を 提出します。 平成 年 月 草加市議会議長 あて 請願者代表 住所 (TEL)氏名 Ħ ほか

る場合は、略図を添付場所の特定を必要とす

の提出

に際しては、

紹介議

員が必要です。

年1月

1人

吉沢 哲夫

1月14日 建設委員会 16日 総務文教委員会

無所属議員

22日 議会運営委員会 総務文教委員会行政視察 27日

28日 建設委員会行政視察 29日 みんなでまちづくり条例審査特別委員会

2月5日 福祉環境委員会 議会運営委員会 16⊟ 17日 総務文教委員会

みんなでまちづくり条例審査特別委員会 20日

3月2日 議会運営委員会

回級